

PAT-NO: JP411331353A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 11331353 A

TITLE: TELEPHONE DIRECTORY FOR RADIO
CALLING DEVICE AND SCHEDULE TABLE EXTERNAL EDITING
DEVICE

PUBN-DATE: November 30, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KYU, KOTETSU	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KYU KOTETSU	N/A

APPL-NO: JP11054182

APPL-DATE: March 2, 1999

INT-CL (IPC): H04M001/274, H04Q007/38 , H04M001/00 ,
H04M001/21

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a telephone directory for radio calling device and a schedule table external editing device.

SOLUTION: In this telephone directory for radio calling device 1 and this schedule table external editing device, a communication port extension pin that originally exists in the device 1 or an extended exclusive communication port in connected to an external data conversion detection circuit 13, then

BEST AVAILABLE COPY

connected to a general computer or a PDA communication port, thus a telephone directory directly by an external hardware or an individual exclusive data such as the schedule table is received stored and carried, then used for checking them.

COPYRIGHT: (C)1999, JPO

(11)特許出願公開番号

特開平11-331353

(43)公開日 平成11年(1999)11月30日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	F I	
H 0 4 M	1/274	H 0 4 M	1/274
H 0 4 Q	7/38		1/00 Z
H 0 4 M	1/00		1/21 A
	1/21		B
		H 0 4 B	7/26 1 0 9 M
		審査請求 有	請求項の数 4 O L (全 6 頁)

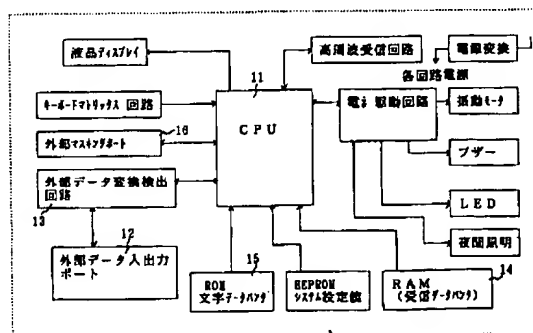
(21)出願番号	特願平11-54182	(71)出願人	599028537 邱 宏哲
(22)出願日	平成11年(1999)3月2日	(72)発明者	台湾台北市新生北路二段28巷3號4樓之2 邱 宏哲
(31)優先権主張番号	98101210.8	(74)代理人	台湾台北市新生北路二段28巷3號4樓之2 弁理士 竹本 松司 (外5名)
(32)優先日	1998年3月30日		
(33)優先権主張国	中国(CN)		

(54)【発明の名称】 無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置

(57) 【要約】

【課題】 無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置の提供。

【解決手段】 本発明の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置は、無線呼出し機にもともとある通信ポート拡張ピン或いは増設した専用通信ポートを、外部データ変換検出回路に接続して一般のコンピュータ或いはＰＤＡの通信ポートに接続するのに供し、直接外部ハードウェアで編集した電話簿或いはスケジュール表等個人専属データを受信し、並びに保存し、携帯してのチェックに供することができるようにしてある。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 外部エディタと接続する外部データ入出力ポート、外部信号の検出とレベル変換を行い並びに保護回路で外部の正常な電圧が内部回路を損壊するのを防止する外部データ変換検出回路、拡張ピンに接続されて個人データの入出力に供される外部マスキングポート、RAMとされて一般性のデータ及び大量の個人データを格納可能な受信データバンク、フローの制御操作、外部データのエンコード、内部データの読み書き、表示及び対比を進行するCPU、以上を包括して構成された、無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置。

【請求項2】 前記外部データ入出力ポートの接続方式がシリアルポートとされたことを特徴とする、請求項1に記載の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置。

【請求項3】 前記外部データ入出力ポートの接続方式がパラレルポートとされたことを特徴とする、請求項1に記載の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置。

【請求項4】 前記外部データ入出力ポートの接続方式が赤外線ポートとされたことを特徴とする、請求項1に記載の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置に関し、特に、パーソナルコンピュータ或いはPDAより象形文字を無線呼出し機に入力、保存できるようにする外部編集装置に関する。

【0002】

【従来の技術】一般に無線呼出し機は、その内部に電話番号等のデータを保存する文字バンクを具え、常用の電話番号、日付、時間を記憶できるようにしてある。しかし無線呼出し機に設けられた押しキーは有限であり、このため簡単な符号、数字を入力することしかできず、複雑な象形文字を直接入力、編集することはできず、このため無線呼出し機の使用効果が低くなった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ゆえに、本発明は、一種の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置を提供することを課題とし、具体的には、無線呼出し機にもともとある通信ポート拡張ピン或いは増設した専用通信ポートを、外部データ変換検出回路に接続して一般のコンピュータ或いはPDAの通信ポートに接続するのに供し、直接外部ハードウェアで編集した電話簿或いはスケジュール表等個人専属データを受信し、並びに

保存し、携帯して随時検索できるようにすることを課題としている。

【0004】本発明はさらに、前述のデータの編集、保存の機能により、無線呼出し機が外部からの呼出しを受けた時に、データバンク内のデータに同じ電話文字列があるか否かを対比により検索し、並びに同じ電話番号の姓名と共にディスプレイに表示して、その無線呼出し機所有者に呼出し人の身分を知らせることができるようにすることを課題としている。

10 【0005】本発明はさらに、コンピュータ内に保存されたスケジュール表を無線呼出し機に転送保存できるようにし、さらに無線呼出し機がその内部の計時器(日、時、分)により定時に呼出しを行うと共に記事内容を表示できるようにすることを課題としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】請求項1の発明は、外部エディタと接続する外部データ入出力ポート、外部信号の検出とレベル変換を行い並びに保護回路で外部の正常な電圧が内部回路を損壊するのを防止する外部データ変換検出回路、拡張ピンに接続されて個人データの入出力に供される該外部コードポート、RAMとされて一般性のデータ及び大量の個人データを格納可能な受信データバンク、フローの制御操作、外部データのエンコード、内部データの読み書き、表示及び対比を進行するCPU、以上を包括して構成された、無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置としている。請求項2の発明は、前記外部データ入出力ポートの接続方式がシリアルポートとされたことを特徴とする、請求項1に記載の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置としている。請求項3の発明は、前記外部データ入出力ポートの接続方式がパラレルポートとされたことを特徴とする、請求項1に記載の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置としている。請求項4の発明は、前記外部データ入出力ポートの接続方式が赤外線ポートとされたことを特徴とする、請求項1に記載の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置としている。

【0007】

【発明の実施の形態】本発明の無線呼出し機の電話簿及びスケジュール表外部編集装置は、無線呼出し機にもともとある通信ポート拡張ピン或いは増設した専用通信ポートを、外部データ変換検出回路に接続して一般のコンピュータ或いはPDAの通信ポートに接続するのに供し、直接外部ハードウェアで編集した電話簿或いはスケジュール表等個人専属データを受信し、並びに保存し、携帯しての検索、チェックに供することができるようにしてある。

【0008】

【実施例】図1に示されるように、本発明は、無線呼出し機(1)の内部にもともとあるCPU(11)が有する一般

の無線呼出し機の機能の外に、さらに以下のような相関するデータバンク機能を有している。即ち、

1. フロー制御： 操作制御のフロー及び外部データのエンコード。
2. 内部データの読み書き： すでに入力された個人データバンクのデータを読み出すほか、新たに書き込む。
3. データ表示： 個人データバンクのデータをディスプレイに表示する。
4. データ対比： 受信したデータをメモリ中のデータより検索し、対比する。

【0009】CPU(11)は外部データ変換検出回路(13)を介して外部データ入出力ポート(12)と接続され、外部データ入出力ポート(12)が外部エディターとの連結に供され、これにより個人データバンクの入出力の接続関係を構成し、その接続方式は、シリアルポート、例えばRS-232、RS-429、RS-422、RS-423或いはパラレルポート、例えばプリントポート、或いは赤外線ポートを包括する。この外部データ変換検出回路(13)は外部データ入出力ポート(12)が受信した外部信号を、レベル変換し、且つ保護回路により外部の不正常電圧が内部の回路を破壊するのを防止する。

【0010】該CPU(11)はまた、RAM(14)と文字データバンク(15)とにそれぞれ接続し、該RAM(14)は一般的なランダムデータを保存でき、且つ大量の個人データバンクのデータを保存できるものとされ、該文字データバンク(15)は本発明の使用される国で常用される文字のデータバンクとされる。

【0011】また、CPU(11)は別に、外部マスキングポート(16)に接続され、個人データはこの外部マスキングポート(16)において拡張されたピンで外部データ変換検出回路(13)の入出力に連結可能で、外部データ入出力ポート(12)が増設されない時に、この外部マスキングポート(16)を延伸し個人データ編集の入力口として使用できるようにしてある。

【0012】図2に示されるように、本発明において、データが無線呼出し機に入力される時、外部エディターより一つの開始信号が送りこまれ、それによりCPU(11)に信号列の開始が通知され、CPU(11)が信号の種類、メモリアドレス、データ長及び内容、検査コード、終了信号を取得し、その後、検査コードが正確であるか否かの判断を行い、正確であれば、データのメモリへの格納がなされ、編集動作が完成する。

【0013】無線呼出し機が外部からの呼出しを受けた時には、図3に示されるように、まず受信文字列がデータバンクに格納されているか否かの検索がなされ、もしすでに格納されていれば、データバンク内の姓名データが読み取られ、並びに姓名と電話番号がディスプレイに表示され、もし文字列がデータバンクになければ、一般の通話モードに変換されて、電話番号がディスプレイに表示されるようにしてあり、実用性が高められている。

【0014】図4に示されるように、本発明においてスケジュール表を処理する時、まず現在の日付と時間を読み取り、並びにスケジュールの指定時間と符合するか否かを検査し、もし符合すれば、スケジュール表の相関データを読み取り、ディスプレイに表示し、且つ警告音を発生して使用者の確認に待機する。使用者が確認した後、データがディスプレイに表示される。

【0015】図5は本発明のデータ編集実施例を示す。本発明においてデータ編集を行う時には、無線呼出し機内のメモリの容量が有限であるため、ソフトウェアがデータ転送する時に、選択的な定量伝送を行えるものとしている。例えば電話簿のソフトウェア内を図5のaに示されるように7種類或いはそれ以上の類別に分けて、各種別ごとにそれぞれ転送保存可能な固定データ量が50画であるものとし、並びに任意に移動と配列できる機能を有するものとし、各データ量が50画を越えたとき、選択的にデータを配列し、保存できないものについては付属のデータ伝送を行わないデータバンクに記憶する。もとの編集データ内容には、コード番号、姓名、電話番号、会社名、住所等が含まれるが、コード番号と、姓名及び電話番号コードのみを伝送する(図5のb)参照。

【0016】図6を参照されたい。図6は本発明が中国語圏で使用された場合の実施例の外観を示す。本発明においてデータ検索する時、まず類別により区段コードを入力し、さらに無線呼出し機(1)の*或いは#キーを用いて前後に検索するか、或いは全ての類別をディスプレイ(100)に表示して項目を選択し、さらに入力すればよく、その検索方式は簡単で迅速であり、無線呼出し機内に置かれた電話簿の使用率を高めることができる。

【0017】

【発明の効果】総合すると、本発明は外部編集方式により、従来の無線呼出し機とコンピュータ間に存在したデータの不流通性の問題を解決しており、無線呼出し機で象形文字の編集ができるようにして携帯して検索できるようにしてあり、無線呼出し機の使用価値を高める効果を提供している。ゆえに、本発明は新規性及び産業上の利用価値を有する発明である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の電気回路ブロック図である。

【図2】本発明の、外部編集データの無線呼出し機への入力フローチャートである。

【図3】本発明の、外部からの電話があった時の相手の電話番号識別処理フローチャートである。

【図4】本発明の、スケジュール表処理フローチャートである。

【図5】本発明の、データ編集実施例表示図である。

【図6】本発明のデータ検索実施例表示図である。

【符号の説明】

(1) 無線呼出し機

(11) CPU

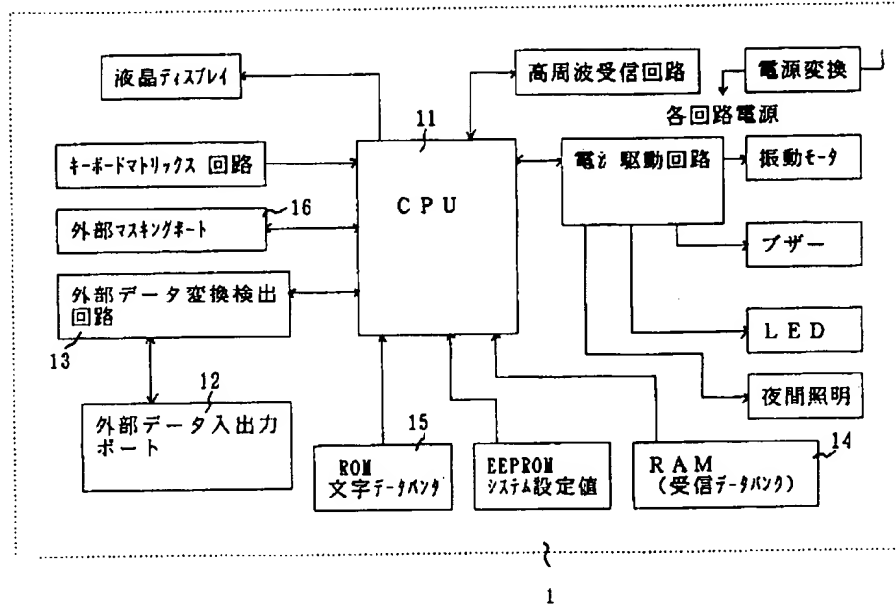
5

6

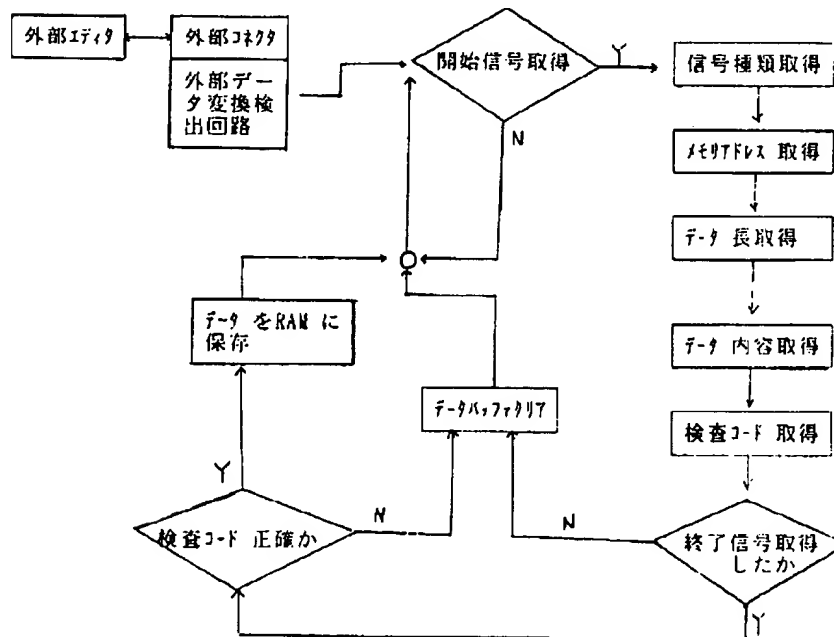
- (12) 外部データ入出力ポート
 (13) 外部データ変換検出回路
 (100) ディスプレイ

- (14) RAM
 (15) 文字データバンク
 (16) 外部マスキングポート

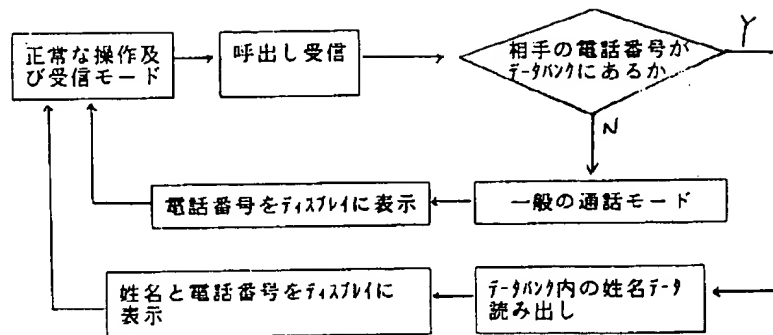
【図1】



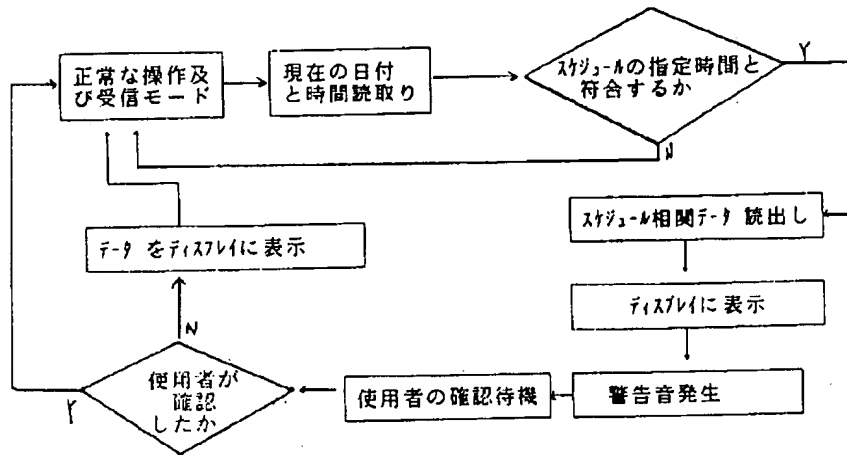
【図2】



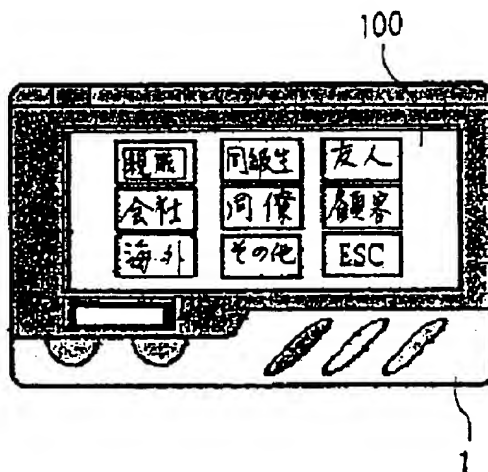
【図3】



【図4】



【図6】



(6)

特開平11-331353

【図5】

コード番号	類別
001-050	親戚
051-100	同級生
101-150	友人
151-200	会社
201-250	同僚
251-300	顧客
301-350	その他

a

伝送				不伝送	
類別	J-F 番号	姓名	TEL.	FAX.	住所
親 戚	001				
	002				
	003				
	050				
同 級 生	051				
	052				
	053				
	100				
友 達	101				
	102				
	103				
	150				

b

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.